

白川村役場様

目的

マーケティング

業種

公共機関

エリア

東海

従業員数

51名～300名

「モバイル空間統計[®]」で 観光コンテンツの魅力度アップ

世界遺産・合掌造り集落がある白川村。毎年約170万人の観光客が訪れるが、そのほとんどがその景観の観賞で、白川村の暮らしや歴史・伝統、多彩な観光資源を深くまでお楽しみいただけていない。

合掌造りの歴史・伝統の文化的魅力、世界遺産周辺エリアの自然的魅力も楽しんでいただくことを目的とした「合掌造り宿泊プラン」や「世界遺産周辺エリア周遊プラン」を作成するにあたり、「モバイル空間統計」を導入して、観光客の属性や動態を四季別で詳細に把握し、各プランのターゲットの絞り込みなどに役立てている。



導入サービス

モバイル空間統計[®]

導入前の課題

BEFORE

- 1 合掌造り集落のある世界遺産エリアの見学だけで帰る観光客が多く、白川村の暮らしや歴史・伝統の文化的魅力を伝え切れていない。
- 2 世界遺産エリアから、大自然が広がる白山国立公園や温泉施設がある平瀬温泉エリアに周遊させるために、観光客の動態を詳細に現状把握したかった。
- 3 駐車場で観光バスの乗客などにヒヤリング調査をしていたが、アジアや欧州という大まかな属性しか把握できなかった。

導入後の成果

AFTER

- 1 「モバイル空間統計」により、四季別に、国・地域別の外国人観光客数を把握できた。今後は国・地域ごとにそれぞれのニーズに対応した宿泊プランを作成していく。
- 2 「モバイル空間統計」により、統計精度の高い数値として現状把握できた。今後は周遊プラン施策の効果を評価するKPI(重要業績評価指標)としていく。
- 3 「ICTを活用した訪日外国人観光動態調査に関する手引き(平成29年3月観光庁発行)」から、「モバイル空間統計」を採用。精度が高く、かつより細かい属性別の統計データを取得できた。

お客さまの声

導入のきっかけ

観光客の属性や動態を調べて 白川村にマッチした新たな観光プランを作成したい

白川村には、世界遺産に登録されている合掌造り集落があり、毎年約170万人の観光客が訪れます。しかし、その多くは、合掌造り集落を見て帰っていく日帰り客です。

白川村では地域経済をより活性化するため、観光客が合掌造りに宿泊するプランや世界遺産周辺のエリアを周遊するプランの作成を進めており、来訪する観光客の動態を調査していました。調査の方法は、村の主要な駐車場で観光バスの乗客などにヒヤリングをするというもので、それにより、ある程度の統計データを得ましたが、その方法ではサンプル数が少ない

ため、結果に偏りがでることがありました。また、ヨーロッパや東南アジアといった具合に大まかな区別しか把握できませんでした。

新たな観光プランを作成するためには、観光客の詳細な属性や動態を把握したいと考え、「モバイル空間統計」を導入しました。

Profile

岐阜県の西北部に位置する白川村は面積が約350km²もある広大な村。年間約170万人の観光客が訪れる「世界遺産・合掌造り集落」のほか、周辺エリアには「白山国立公園」や「大白川露天風呂」などの魅力的な観光スポットが数多くある。



白川村役場 観光推進課
商工観光係 主任
尾崎 達也 氏



白川村役場 観光推進課
章 瑠 氏



国重要文化財 和田家
館長
和田 正人 氏



四季によって国・地域別の観光客数が増減していることを把握 各々の観光客にマッチした観光プランの作成と効果的なプロモーションを狙う

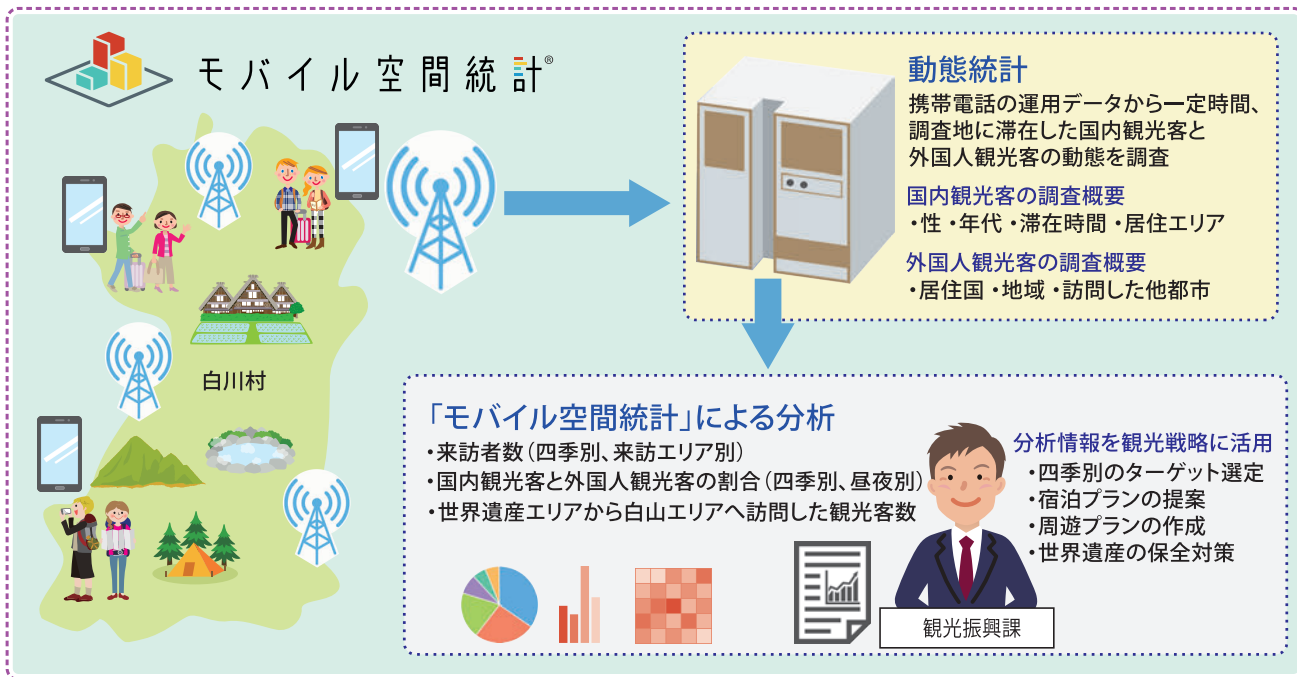
「モバイル空間統計」を活用して、驚いたことが数点あります。ひとつは、四季により国別の観光客数の増減があるということです。なかでも夏に関してはスペインからの観光客数が急増し、過去の調査で最も多かった台湾からの観光客数とほぼ同じ割合を占めていました。また、タイからの観光客については、日本政府観光局のデータで「大型連休がある春に大勢来日する」と分析されていますが、白川村においては春より冬のほうが多いことがわかりました。タイからの観光客は「冬の白川郷、雪の体験」を望んでいることが把握できましたので、国・地域別の観光客のニーズに対応した「新たな観光プラン」作成の参考にしたいと思えます。また、マナー啓発・世界遺産保全用のポスター、看板(ピクトグラム)、HPをどの言語で作成するのかの判断材料としても利用したいと思えます。



今後は、世界遺産エリアと周辺エリアを紐づけた周遊プランを展開するにあたり、来訪した観光客がどのように移動したか、プロモーション実施の前後で、「モバイル空間統計」で観光客の動態変化を観察することで、さらに効果のあるプロモーションの検討につなげるとともに、白川村の周遊施策の効果を評価するKPI(重要業績評価指標)にもしていきたいと思えます。

また、白川村観光を通して、観光客のみならず白川村の暮らしの魅力を深く理解していただき、リピーターや移住者の増加をめざします。そして最終的には、観光による活性化で世界遺産や観光資源の保全につなげていきたいと考えています。

導入システムの概略図



「モバイル空間統計」は、集団の人数のみをあらわす人口統計情報であるため、お客さま個人を特定することはできません。「モバイル空間統計」および「モバイル空間統計」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

営業担当者からのメッセージ



株式会社ドコモCS東海 岐阜支店 法人営業部 **杉山 輝行**

世界遺産白川郷合掌造りを中心に豊富な観光資源を有する白川村様に「モバイル空間統計」を利用していただくこととなりました。提供させていただいた統計データは、世界遺産の保全対策やその他観光資源への周遊プランなど、より精度の高い観光戦略の作成に活用していただけたらと考えています。

今後は、「モバイル空間統計」のみならず、観光振興をはじめとした地方創生にかかわるさまざまな取組みを提案し、地域の活性化に貢献してまいりたいと思えます。